

病院案内

診療科目：精神科 神経科 病床数：230床

診療時間	(受付時間)	月	火	水	木	金	土
9:30~	9:00~11:30	○	○	○	○	○	○
14:00~	13:30~15:30	○	--	--	○	--	--

※休診日：火・水・金・土曜日の午後 日曜日・祝祭日 年末年始・お盆

※面会時間 9:30~16:30

★お知らせ

メンタルホスピタル鹿屋では、地域での講演、事業所でのメンタルヘルスに関する講演、うつ病などの研修会等お引き受けいたしております。
お気軽にご連絡ください。



令和6年7月1日

★予約については
初診と木曜日午後
第1週目土曜日
児童思春期外来

診療実績

2023年度	外来患者数	初診	1日平均 外来数	月入院数	月退院数	平均入院 患者数	平均在院 日数
4月	1829	80	73.2	37	28	206.3	190.4
5月	1691	94	70.5	35	42	210.9	169.8
6月	1745	92	69.8	29	21	205.1	246.2
認知症関連：20.7(3ヶ月平均)				病床稼働率：210.0(3ヶ月平均)			

認知症疾患医療センター

専門医療相談窓口 ☎ 0994-36-1870

受付時間：午前9時~午後5時 月~金

(祝日、年末年始を除く)

連携担当員：西迫

主な役割

- ☞ 認知症疾患に関する専門医療相談
- ☞ 鑑別診断とそれに基づく初期対応
- ☞ 合併症・周辺症状への急性期対応
- ☞ かかりつけ医等への研修会の開催
- ☞ 認知症疾患医療連携協議会の開催

編集後記

今号も、おおすみ四季いろどりを ご愛読下さりありがとうございます。最近二歳になる息子が好んで紅白色のかまぼこを食べます。かまぼこには、疲労回復に効果がある良質なたんぱく質が含まれ、効率よくたんぱく質が摂れる食材のようです。さらに、必須アミノ酸をバランスよく含んでいます。火を使わずに食べられる食材なのでぜひ食卓に出してみてもどうでしょうか。まだまだこれから暑い日が続きますが熱中症対策をしながら元気でこの夏を乗り切りましょう。



メンタルホスピタル鹿屋

〒893-0037
鹿児島県鹿屋市田崎町 1043-1
☎ 0994-42-3155 fax0994-42-3156

おおすみ 四季いろどり

(医療理念)

- ・地域で必要とされる医療機関を目指し、良質な医療を提供します
- ・患者さん中心としたチーム医療をおこないます
- ・全職員は最良(最善)の医療を提供するために常に自己研鑽します



(基本方針)

1. 精神障害者に対して、救急・急性期治療をはじめとする医療を提供するとともに、リハビリテーションの実施をはじめとする各種社会復帰のための支援を行うことで、公衆衛生の向上を図ります
2. 生活困難者に対し、無料または低額な診療を提供することで、公衆衛生の向上を図ります
3. 地域住民を対象にした予防措置や治療方法等の普及・啓発の実施、各種相談への対応を行うことで精神科医療への理解促進と地域の福祉向上を図ります
4. 精神科医療の担い手確保を視野においた医療従事者の養成および再教育を図ります

(患者さんの権利と責務)

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 一人の人間として、その人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互関係の下で医療を受ける権利があります。
3. 病氣、検査、治療、見直しなどについて、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
4. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方針などを自らの意思で選択する権利があります。
5. 自分の診療記録の開示を求める権利があります。
6. 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされない権利があります。
7. 良質な医療を実現するためには、医師をはじめとする医療提供者に対し、患者さん自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
8. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて、十分理解できるまで質問する責務があります。
9. すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、患者さんには、他の患者さんの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮する責務があります。

No.43 2024年7月号
公益社団法人 いちじょうの樹
メンタルホスピタル鹿屋

CONTENTS

- ・事務長就任のご挨拶
- ・看護部長就任のご挨拶
- ・入社式
- ・くしら桜まつり長なわとび大会
- ・認知症疾患医療センターからのお知らせ
- ・お知らせ
- ・インフォメーション etc

○事務長就任のご挨拶



こんにちは。本年4月1日からメンタルホスピタル鹿屋の事務長を務めております牧口です。

当院は、昭和29年の開院以来、約70年の歴史を誇る大隅半島の基幹精神病院です。現在、200人を超える入院患者さま、年間20,000人を超える外来患者さまの治療に200人弱のスタッフがあたっております。

事務長は、事務方の責任者としてスタッフ全員を取りまとめ、患者さまへの良質な医療の提供は当然のこと、病院を安定して運営していく責任があります。病院での仕事は初めてで、なかなか勝手がわからず苦労していますが、スタッフの皆さんの協力をいただきながら日々の業務に従事しています。

当院では、院長の方針として、「急性期精神疾患患者は全て受け入れる」を基本に、近年、地域で生活されている精神疾患を持つ方の増加や高齢化、疾病構造の変化等による精神科医療へのニーズの変化に対応してまいりました。また、入院治療中心の精神科医療から外来中心への移行とともに、訪問看護やデイケアの実施等、地域で生活されている精神疾患を持つ方を支えるための医療機能の充実を図っています。本年度からは鹿屋市の認知症初期集中支援事業も受託しており、精神障害や認知症等、様々な課題を抱える患者さまやご家族の皆様を支援する病院として更にその機能を充実していきたいと考えております。

○看護部長就任のご挨拶



今年4月より看護部長を拝命いたしましたベッブかずきです。

病棟師長として14年程の経験を経て、多くのことを学び、人間としても成長させていただいたと感じております。

近年、精神科病院に限らずですが、虐待という報道をよく耳にすることが増えました。身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、経済的虐待、放棄・放置（ネグレクト）に分類され、5つの定義に関する理解を深め、自身の行動を振り返ることで、〈あの時の言動や行動は・・・、虐待!!〉と気づけることがあるのではないかと思います。自分は大丈夫と過信しない、人は誰でも感情的になる可能性があるという事を忘れず、周囲で不適切な対応に気づいたら、同僚が一言声をかけることができるような職場になればいいなと考えています。どの病院、どの病棟でも起こりえることと捉え、個人の課題ではなく、組織全体の課題として取り組むことが重要で、そのことが患者さまを守り、自分自身を守ることもつながると思います。

また、ワークライフバランス&働き方改革が勧められており、仕事もですがプライベートを充実させてくださいと職員へよく声をかけます。感情労働にあたる看護師は非常にストレスを抱え込みやすく、上手にストレスを発散することが健康でいられる要因にもなると思います。私自身も趣味はマラソンやゴルフ、スポーツ観戦です。体を動かすことやイベントが好きです。そのような趣味を充実させる時間の確保と心身のリフレッシュが仕事へのモチベーションやパフォーマンスの向上につながっていると感じています。職員の皆さんにもそのような環境を作っていきたいと考えております。

最後になりますが、今後は質の高い看護実践や病棟運営、病院経営に貢献し、精神科看護の魅力を伝え、人材育成に努めていきたいと考えております。また、家族や友人に当院を勧められるような、心のこもったやさしい看護サービスを提供できる体制を作り、安心して治療に専念できる病院づくりを目指していきます。

○入社式

今年度、4月に事務部、看護部、栄養管理科、臨床心理科に8名の新入職者を迎えました。病院の体制も新たに変わり、時代や地域に求められる精神科医療を提供できる病院として機能を高めていきたいと思っております。

🌸くしら桜まつり長なわとび大会

2024年4月7日に鹿屋市串良平和公園にて開催された、くしら桜まつりの長縄跳び大会に当院のスタッフ12名が参加しました。日々の業務の後に当院の体育館で練習を重ね、当日に挑みました。多くのチームが参加していた中で健闘むなしく、参加チーム数の中で半分の順位で終了しました。今後も様々なイベントに参加し、楽しみながらスタッフの団結を強め、さらに地域の方々に当院のことも少しでも知っていただける機会になればと考えております。



○認知症疾患医療センターからのお知らせ

今年度、認知症に対する啓発活動の一環として、センター担当職員及び当院専門職が地域内の認知症カフェやサロン、福祉イベント等へ出向き、地域住民及び介護者に対する出張相談、出前講座を計画しております。また、当センター主催の認知症個別相談会では、事業所の方からの相談も承っております。

鹿児島県指定 認知症疾患医療センター（メンタルホスピタル鹿屋内）
TEL：0994（36）1870 連携担当/西迫

出前講座のテーマ（例）

- ★もの忘れが気になったら～受診のタイミングについて～
- ★認知症の方への対応について
- ★診断後の生活について～診断後も自分らしく生活するためには～

出張相談（例）

- ★福祉イベント・サロン等の認知症相談コーナーでの相談対応
- ★地域包括支援センター・介護事業所等での、認知症の方やご家族に対する相談対応

認知症個別相談会

認知症の症状について、対応の仕方について等、当院専門職が個別に対応させていただきます

- ★対象：認知症の方、ご家族等介護者、事業所職員等関係機関の方
- ★場所：メンタルホスピタル鹿屋 2階会議室
- ★日程：9月17日（火）・12月23日（月）・2月26日（水）の午前中
※受診同行時の待ち時間にご利用ください